

## マリウエーブ劇団旗揚げ公演 3/3 マリウエーブ



▲馴染みある讃岐弁と演者の豊かな感情表現で、観客はすぐ物語の世界へ

### 爆笑劇“タロー&ジュリー”

舞台は戦時中の詫間町の劇団小屋。夜、劇団員が芝居の練習をしていると、部屋の隅から不審な物音が…。700年の時を経て戦時中の詫間にタイムスリップした浦島太郎、親善人形“アナマ・ジュリー”を手にした劇団員の笑いと感動の物語

▲竜宮城から持ち帰った玉手箱を開けるタロー。すると煙が立ち上り…



▲(左3人目から)この公演で初めての舞台に立った高木光子さん、石川八重喜さん、田中廣美さん、塩田茂登子さん、中村恵子さん

平成28年に結成されたマリウエーブ劇団の団員は、市内から集まった主婦など5人の女性。高松市の劇団“マグダレーナ”から演技などの指導を仰ぎ、週1回2時間の練習を2年間積み重ねてきました。この日行われた旗揚げ公演では、演者たちの豊かな表現力で観客を瞬間に物語の世界へ引き込みました。公演後の舞台挨拶では、300人を超える観客から惜しみない拍手が送られました。美津役を演じた石川八重喜さんは、「無事終わってほっとしています。軽い気持ちで始めた演劇でしたが、今では演技の楽しさを実感しています。この公演が演劇を身近に感じるきっかけになればうれしいですね」と初舞台の感想を話してくれました。

マリウエーブ劇団は現在も団員募集中です。興味のある方はお気軽にマリウエーブ(☎56-5111)まで。

## 旬の食材を活用した交流イベントを開催

3/3 たからだの里

「第3回みんなで作ってみんなで食べよう」は、財田町で採れた野菜を使って、生産者と参加者が一緒に料理したり食事したりしながら楽しく交流するイベント。道の駅でインターンシップを経験した香川大学の学生らでつくる実行委員会を中心に企画し、今回で3回目になります。イベントには、たからだの里



▲旬のたからだ食材を使ったレシピを考えよう



▶完成した料理を食べて楽しく交流



▲行列ができた海産物店。楽しい会話も人気の理由

## みとよの食のフェスティバル 市内各地で開催

2/15



▶おいしいぜんざいはいかが?



▲生の落語を堪能する来場者。初の試みでしたが大好評!

12回目となる“三豊発!! さぬき軽トラ市”。会場となった市役所本庁舎前には、新鮮な野菜や海産物、加工品を求めて、多くの買い物客が列を作りました。また、松崎コミュニティセンターでは、松崎活性化委員会による“グルメ市 in まっさき”が行われました。ここでは、頭にカラフルなバンダナを巻いた小学生が中心となり、ぜんざいや駄菓子などを販売したほか、松崎寄席と題した落語が行われました。

## おめでとうございます

## みとよHOT NEWS

デイリー版ほっとニュースは

市ホームページで

三豊市

検索



## 市特別表彰に13組

2/18 マリウエーブ

市にゆかりがあり、日本一や国際大会優勝など著しい活躍をした人を表彰する三豊市特別表彰 表彰式が開催されました。13組の受賞者には、市長から表彰状と副賞が手渡されました。今回、受賞した皆さんは次のとおりです。さまざまな分野でのご活躍、おめでとうございます。

- ・白川猛士 (ベンチプレス)  
2017 アジアクラシックベンチプレス選手権大会  
59キロ級 マスター3 (60~69歳) 優勝
- ・安藤久騎 (カヌー)  
第72回国民体育大会少年男子カヤックシングル 優勝
- ・前田美優 (卓球)  
平成28年度全日本卓球選手権大会混合ダブルス 優勝
- ・皆見信博 (卓球)  
第9回国際クラス別パラ卓球選手権大会  
男子シングルス1-2クラス 優勝
- ・三谷路唯 (標語)  
平成29年度「児童福祉週間」標語 最優秀賞
- ・塩田清勝 (和牛品評)  
第11回全国和牛能力共進会 脂肪の質賞
- ・圖子秀達 (絵画)  
第81回自由美術展平面部 自由美術賞
- ・詫間小学校 岡田早記、則包十和、渡邊花音 (壁新聞)  
2016年度かべ新聞コンテスト 最優秀賞
- ・観音寺第一高校 小野弘貴、三崎奈々 (スポーツデータ解析)  
第6回スポーツデータ解析コンペティション  
中等教育部門 最優秀賞
- ・三豊工業高校 大西聖也、宮武涼、川口直城 (ロボットアメフト)  
第12回高校生ロボットアメリカンフットボール全国大会 優勝
- ・香川高等専門学校詫間キャンパス (プログラミング)  
第28回全国高等専門学校プログラミングコンテスト  
自由部門 最優秀賞
- ・上小ふるさとの会 (ボランティア活動)  
安全・安心なまちづくり関係功労者表彰 内閣総理大臣賞
- ・河合宥 (パレエ)  
ユース・アメリカ・グランプリ日本予選シニア部門 (15~19歳)  
女性クラシックおよびコンテンポラリー 各1位

(敬称略・順不同)

## におっこ清掃探検隊の防災マップが 防災担当大臣賞を受賞

3/10 市民センター仁尾

仁尾町児童館の「におっこ清掃探検隊」が制作した防災マップが、「第14回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で、全国2,582作品の中から防災担当大臣賞に選ばれました。今回は南海トラフをテーマにし、海岸付近の住民に災害対策をインタビューしたり、児童館からの避難経路を確認したりと、活動を通じて調べた結果をまとめています。



▲3年連続の入賞を果たしたにおっこ清掃探検隊の皆さん。防災マップ作りでは、「自然を大切にすることが防災につながる」との思いから、3カ所の海岸清掃にも取り組みました